

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	030601130	予算コード	06090520	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	居宅サービス計画点検事業			正規職員数	0.4	国庫支出金	有効性	A	今後介護給付の増大が予測されるため、介護給付適正化事業を引き続き実施していく必要がある。
担当課	高齢介護課			嘱託職員数	0.62	府支出金	効率性		
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数	0	市債	妥当性		
	介護保険法 厚生労働省『「第2期介護給付適正化計画」に関する指針について』 大阪府「第2期大阪府介護給付適正化計画」 泉佐野市「介護給付適正化計画重要事業実施計画書」			歳出(千円)	5,503	その他 一般財源	受益者負担		
				人件費総額	5,503	減価償却費	0	A	
						事業費	2,360	該当なし	
事務事業類型	運営事業	評価区分		フルコスト(千円)	7,863	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	78	公的関与	A	市内84の介護支援専門員に対してヒアリングを実施し、168件のケアプランを確認した。	
対象	対象数 154			活動指標	H26実績	実施主体・委託化	B		
特定の団体				居宅サービス受給者数(介護)に対する点検を実施したケアプランの数	168.0	他の事務事業との関連	C		
指定居宅介護支援事業者				居宅サービス受給者数(予防)に対する点検を実施したケアプランの数	20.0	透明性	D		
事業の内容	介護給付の適正化を図るため、居宅サービスの要となる居宅介護支援専門員(ケアマネジャー)に対する指導を行う。 講師を招聘し、市内指定居宅介護支援事業所に所属するケアマネジャーを対象として、1時間で2件のケアプランを点検する。平成26年度は84事業所に対して実施した。 予防プランを作成している市内1か所の地域包括支援センターに対して、ケアプランの点検を実施した。			成果指標	H26実績	財政健全化計画	該当なし		
				居宅介護支援事業所に対するケアプランの点検件数	168.0	財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的	介護給付の適正化を図るため、居宅サービスの要である指定居宅介護支援事業所に対して、技術向上を図るためヒアリングを実施する。			ケアプラン1件あたりの費用					